

研究課題名	当院における肝細胞癌に対する内科治療の検討
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 消化器内科
研究責任者(職名)	市川 辰樹(主任診療部長)
研究期間	2020年12月22日～2024年12月31日
研究目的と意義	肝細胞癌に対する治療は、新たな知見と薬剤の治療により改善されている一方で、外科手術においても再発率が高く長期生存の得にくい癌です。当院では肝細胞癌に対する治療をより良くするため、肝細胞癌に対する治療において、①全治療経過、②局所療法(内科で実施するラジオ波焼灼療法など)、③薬物療法(抗癌剤など)の3つに注目し、下記の情報を元に診療に対する研究のデータベース作成及び治療成績の把握を行います。
研究内容	<p>●対象となる患者さん</p> <p>当院で肝細胞癌と初めて診断された患者さん</p>
	<p>●利用する情報</p> <p>患者イニシャル、年齢、性別、身長、体重、合併症、既往歴、肝炎治療歴、肝癌治療歴など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療内容、内服薬情報 ・画像情報(CT、MRI、超音波検査、内視鏡検査など) ・肝癌の病期(ステージ)、肝硬変の重症度(Child-Pugh分類など) ・血液学的検査:白血球数、赤血球数、ヘモグロビン、血小板数 ・血液生化学検査:総タンパク、アルブミン、AST、ALT、LDH、ALP、γGTP、T-bil、D-bil、血糖、総コレステロール、中性脂肪、LDL、HDL、尿酸、CK、Na、K、Cl、BUN、Cre、AFP、PIVKA-2、NH₃、CRP、M2BPGi ・凝固検査:PT ・ウイルス学的検査:HBC、HCVなど
	<p>●研究方法</p> <p>上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①当院における肝細胞癌患者の全治療経過の検討 ②当院における肝細胞癌に対する局所療法の成績および治療上の工夫 ③当院における肝細胞癌に対する薬物療法の治療成績
問い合わせ先	<p>所属:長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター</p> <p>住所:長崎市新地町6番39号</p> <p>電話:095(822)3251</p> <p>受付時間:月～金 9:00～17:00(土日祝日を除く)</p>